

第75回 三重県高等学校柔道選手権大会  
第41回三重県高等学校女子柔道選手権大会  
実施要項

主催 三重県高等学校体育連盟、三重県柔道協会  
後援 毎日新聞社

### 1 日程・会場

令和8年4月18日(土)	
男子団体試合 女子団体試合	
試合	10:00～
ペルウイング武道交流館(旧名張市武道交流館いきいき) 〒518-0753 三重県名張市蔵持町里 2928 TEL 0595-62-4141	

### 2 競技規則

(1)国際柔道連盟試合審判規定による。

ア 試合時間は3分間とする。

イ 「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」(「指導」差2)以上とする。

ウ チームの内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦の方法は「3 競技方法」で定める。

### 3 競技方法

(1)トーナメント戦で行う。

(2)各チーム間の試合は、点取り試合とする。

(3)試合は男子各チーム5名、女子各チーム3名で行う。選手配列は固定とする。

(4)補欠との入れ替え(オーダー変更)は、試合開始前までに会場係に申し出ること。ただし、一度補欠を入れた場合、再度入れ替えることはできない。

(5)トーナメント戦の勝敗の決定は次による。

ア 勝ち数の多いチームを勝ちとする。

イ アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。

ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。

エ ウで同数の場合は、「有効」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。

オ エで同等の場合は、代表戦を行う。

代表戦は代表選手を任意に選出して行う。代表戦の「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」(「指導」差2)以上とし、試合終了時に得点差がない場合、もしくは、「指導」差が1以下の場合、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。

\* 代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。

\* 代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。

### 4 引率・監督

(1)引率責任者は、団体の場合、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

(2)監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

(3)監督の役割

①監督は、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

(4)監督の行為・言動

①試合が止まっている間(「待て」から「始め」)のみ、選手に対して指示を与えることができる。

②次の行為を禁止する。

(ア)試合が進行している最中に指示を出すことや試合中に立ち上がること。

(イ)対戦相手や自身の選手を侮辱する言動。

#### (5)罰則規定

①1回目は審判員が合議の上、口頭により「警告」を与える。

②2回目は審判員が合議をし、大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとに、その試合が終わるまで監督席から退場させる。

※次の試合からは、監督席に座ることはできるが、その後も改善されない場合は、大会期間中をとおして、監督席への着席を認めない。

### 5 参加資格

(1)選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。

(2)選手は三重県高等学校体育連盟に加盟している者に限る。

(3)令和8年度、三重県柔道協会を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。

(4)2007年4月2日以降に生まれた者。同一学年の出場は1回限りとする。

(5)チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混合は認めない。

(6)転校後6ヶ月未満の者は出場することができない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、学校長が特に認めた者についてはその限りではない。その理由については申込書に詳細に記入すること。

### 6 参加制限

#### (1)男子の部

①チームの編成は、監督1名・選手5名、補欠3名の9名とする。ただし、選手は3名から5名でもよい。なお、3名もしくは4名の場合は、後ろ詰め(先鋒・次鋒、もしくは先鋒を空ける。)とする。

#### (2)女子の部

①チームの編成は、監督1名・選手3名、補欠2名の6名とする。ただし、選手は2名でもよい。なお、2名の場合は後ろ詰め(先鋒を空ける)とする。

### 7 参加申込

(1) 令和8年4月13日(月) 所定用紙 申込 男子… 女子… (必着)

(2) 申込先 〒510-0201 三重県鈴鹿市稲生町 8232-1  
稲生高等学校 安保 欧貴 宛  
TEL:059-368-3900(代表)/FAX:059-387-9781  
E-mail : abo.hir@mxs.mie-c.ed.jp

8 参加料 団体試合・1チーム・3,000円 大会当日受付にて徴収します。

9 抽選会(組合わせ) 令和8年4月16日(木) 14:00～ 稲生高等学校において行なう。

### 10 その他

(1)補助員(掲示・時計等)は別紙文書により委嘱する。

(2)受付(9:00～9:30)

団体受付は、団体試合当日、所定の出場者表 男子、女子 及び掲示用オーダー表に記入の上9時30分までに受付に提出すること。

(3)ゼッケンについては別紙参照の上着用することを基本とするが、新入生など間に合わないものは例外とする。

(4)男子3・4位決定戦、5～8位決定戦、女子3・4位決定戦、5～8位決定戦を行い、県総体のシード権を与える。

※申込後、抽選会までの間に欠場となることが判明した場合には、お手数ですが稲生高等学校、安保欧貴まで連絡してください。